

令和4年(2022年)12月7日(水) 14018号



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL : 06-6353-7831
 FAX : 06-6353-7832
 MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB : <https://homenikkankinzoku.co.jp/>

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



亜鉛建値は6,000円引き上げの48万1,000円 12月の月内建値平均は48万0,100円

三井金属鉱業は6日、電気亜鉛建値を6,000円引き上げの48万1,000円にすると発表、同日より実施した。12月の月内建値平均は48万100円。

6日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,120.50ドル。6日の東京市場の米ドルTTSレートは137.55円。この値で換算した採算価格は、42万9,200円。

建値と採算価格から見た諸掛りは5万1,800円となる。直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

7月…	484(1)	466(6)	484(11)	469(14)	472(20)	平均474.3
8月…	508(1)	511(4)	532(9)	562(17)	544(22)	平均537.0
9月…	547(1)	502(6)	505(12)	517(15)	493(21)	平均502.3
10月…	490(3)	505(6)	481(12)	493(17)	487(20)	平均490.2
11月…	457(1)	484(7)	472(10)	493(15)	472(18)	平均469.3
12月…	475(1)	481(6)				平均480.1

アルミニウム地金
 アルミニウム原料
 熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

代表取締役 柳 一根
 〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407
 ☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

米：環境保護庁がPebble銅・金プロジェクトの鉱業廃棄物の禁止を勧告

2022年12月1日付けニュースリリースによると、米環境保護庁(EPA) Region 10の地域事務局はEPA水資源事務局長に対し、水質浄化法(CWA)第404(c)においてAK州Bristol湾での鉱山廃棄物の投棄を禁止するよう、正式な勧告を表明した。同湾の特定の水域において、加Northern Dynasty Minerals社Pebble銅・金プロジェクトに関連する浚渫土や充填物の排出、また同じ鉱床を利用して将来的な鉱山建設・操業の提案を禁止する内容となっている。Bristol湾は、世界最大の天然ベニザケ(sockeye)の回遊地として知られ、廃棄物などにより悪影響が生じる可能性が高いとの判断を行った。

CWAの改正プロセスは全部で4段階あるが、今回の勧告は3段階目にあたる。今回の勧告が確定した場合、Pebble銅・金プロジェクトは事実上、阻止されることになる。

今回のEPAの勧告に対し、Northern Dynasty Minerals社CEOは「規制の行き過ぎ」であり、科学的根拠ではなく政治的理由に基づく批判している。

2022年5月にEPAはBristol湾の使用に関するCWA第404(c)条の改正案を発表、それに伴い行われたパブリックレビューを受け、今回の勧告が発表された。

非鉄金属全般


銅 岡田商店

代表 岡田兼典

580-0046
 大阪府松原市三宅中4-20-14
 電話：072 (289) 8936 (代)
 ファックス：072 (289) 8937



銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



11月のアルミ概況および12月の見通し (1)

予想レンジ

LME現物後場買い2,300-2,500ドル 
 スクラップ 0~+5円 (前月最終価格より) 
 為替 135円~140円 円安

(1か月間TTM)

■国際概況

前半は中国のCOVID感染拡大や予想を下回る製造実績データを受けた景気後退懸念などのマイナス材料もあったが、米中間選挙の開票が始るなか、共和党が勝利すれば株高傾向が強まるとの見方や中国のゼロコロナ対策終了や連邦準備理事会 (F R B) の利上げペース鈍化に対する期待を好感しUP。

11月15日時点で2,392ドル (セツル) と月初価格が213ドルUPの前半締めとなった。

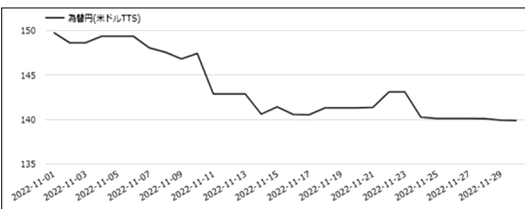
後半は中国のゼロコロナ政策および不動産規制の緩和期待などのプラス材料あったが、10月の米小売上が予想を上回り利上げが警戒されたことと、弱気中国新規住宅建価格、中国の新型コロナの規制長期化懸念を背景にした同国の需要不安を嫌気しDOWN。

11月末日現在、後半スタート価格68.5ドルDOWNの2,341.5ドル。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート (TTS)

149.77→139.87 (円)



出典 MIRU

■国内指標

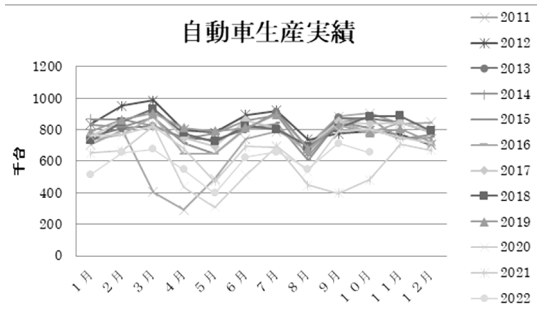
◆自動車生産台数

生産動態統計によると10月の自動車生産台数は前年比+36.1%の65万5,459台。

輸出は、前年同月比+35.2%の30万6,359台。

	8月	9月	10月
生産台数	55万 1799 台	71万 36261 台	65万 5459 台
前年比	+22.3%	+79.3%	+36.1%

◆自動車生産実績



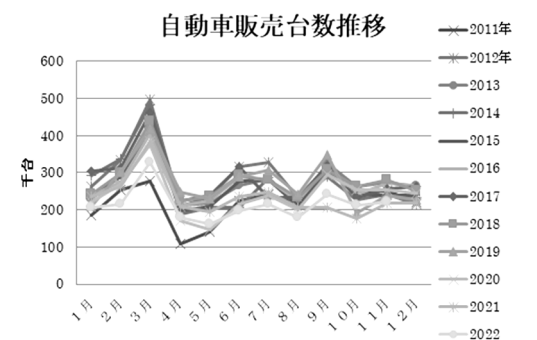
出典 生産動態統計

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると10月の自動車販売台数 (軽除く) は前年比+1%の22万1,541台。

	9月	10月	11月
販売台数	24万 2042 台	21万 1542 台	22万 1541 台
前年比	+17.8%	+19.7%	+1%

◆自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

◆住宅着工戸数

10月の新設住宅着工は、貸家及び分譲住宅は増加したが、持家が減少したため、全体で前年同月比1.8%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比1.5%の増加となった。

- 新設住宅着工戸数は 76,590 戸。
 - ・前年同月比 1.8%減、3か月ぶりの減少。
- 新設住宅着工床面積は 6,030 千㎡。
 - ・前年同月比 5.6%減、2か月連続の減少。
- 季節調整済年率換算値では 871 千戸。
 - ・前月比 1.5%増、先月の減少から再びの増加。

	8月	9月	10月
新設住宅着工戸数	7万 7712 戸	7万 3920 戸	7万 2981 戸
前年比	+4.6%	+1%	-5.4%

(次号へ続く)

WSTS秋季半導体市場予測

2023年は前年比-4.1%

19年以来4年ぶりマイナス

電子情報技術産業協会

一般社団法人電子情報技術産業協会（時田隆仁会長）はこのほど、WSTS（WORLD SEMICONDUCTOR TRADE STATISTICS：世界半導体市場統計）の2022年秋季半導体市場予測を公表した。新型コロナ禍により、同予測会議は19年11月以来3年ぶりに広島で開催（11月15日～17日）。21年の世界半導体市場は前年比+26.2%の高成長となったが、22年は同+4.4%と成長は大幅減速、23年は同-4.1%と、19年以来4年ぶりのマイナス成長が予測された。概要は次の通り。

◆世界の半導体市場動向

21年の世界半導体市場は同+26.2%だった。世界経済全体が新型コロナの影響を受けたものの、半導体市場はいわゆる在宅特需や5G化の進展、自動車電動化の加速、データセンタ投資の活発化などの牽引により高成長となった。

22年は+4.4%と成長が大幅に減速すると予測した。年初こそ21年の流れを引き継いで好調が継続していたものの、2年余り続いた在宅特需の一巡に加え、世界的なインフレの進行や中国のロックダウン、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化などが相まって特に個人向けの電子機器需要が低迷した。一方、自動車や産業機器用途は相対的に堅調で、半導体市場の下支え要因となった。

23年は-4.1%と、19年以来4年ぶりのマイナス成長が予測された。22年途中からの市況悪化の影響が継続し、特に前半は半導体需要が低迷する見込みである。ただし5G・IoT化の進展やそれに伴うデータセン

タ能力拡張の必要性など半導体の潜在需要は引き続き強く、これらは年後半の市場回復を牽引するものとした。また、自動車の電動化・高性能化、再生エネルギー投資などの需要は安定しており、半導体需要を下支えするものと見込んだ。US\$1に対する円為替レートは、21年110.0円、22年130.6円、23年138.1円を前提としている。

◆製品別市場動向（世界市場）

22年における製品別のドルベースでの市場は、ディスプレイは+12.4%、市場規模341億ドル、オプトは+0.9%、市場規模438億ドル、センサは+16.3%、市場規模223億ドル、IC全体は+3.7%、市場規模4,800億ドルと予測した。ICの製品別では、メモリは-12.6%、ロジックは同+14.5%、マイクロは-1.8%、アナログは+20.8%と予測。

23年には、ディスプレイは+2.8%、市場規模351億ドル、オプトは+3.7%、市場規模454億ドル、センサは+3.7%、市場規模231億ドル、IC全体は-5.6%、市場規模4,530億ドルと予測した。ICの製品別予測では、メモリは-17.0%、ロジックは-1.2%、マイクロは-4.5%、アナログは+1.6%としている。

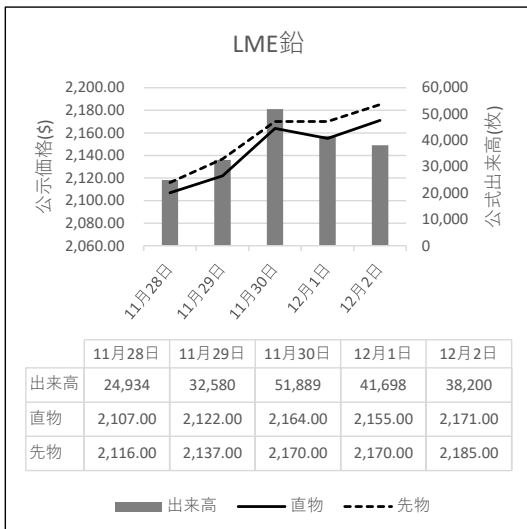
◆日本の半導体市場動向

21年の日本の半導体市場は、円ベースで前年比+23.4%、金額は約4兆8,038億円だった。

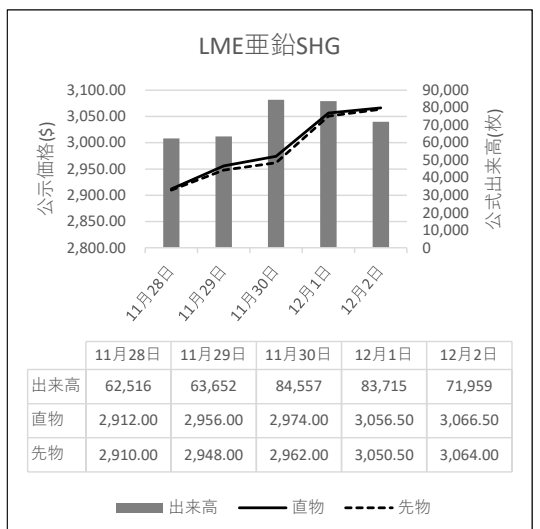
22年は円ベースで同+30.7%と成長が加速し、市場規模約は6兆2,785億円に。2023年は同+6.2%、市場規模は約6兆6,684億円になるものと予測した。円安効果も手伝い、過去最高を更新し続ける予測結果となった。

WSTS市場予測は世界の半導体メーカ加盟会社（40社）がWSTS半導体市場統計を参照して作成した予測値を基に、マクロ経済や主要電子機器の動向も参考にしながら検討を加えて作成される。

〰️ LME公式値週間推移 11月28日～12月2日(現地)



日刊金属 6カ月: 46,200円
 外電配信料 12カ月: 92,400円
(税込)



故銅市況

6日朝入電の海外相場は、LME (ロンドン金属取引所) 銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,342.00ドルより95.00ドル高の8,440.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,432.50ドルより84.00ドル安の8,348.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,364.00ドルより106.00ドル高の8,470.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,450.00ドルより59.00ドル安の8,391.00ドル。COMEX (ニューヨーク商品取引所) 銅相場の3月限は、前営業日の385.05セントより5.55セント安の379.50セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の1月限は、前営業日の6万5,830元より390元高の6万6,220元。

6日の東京為替市場TTSレートは、前日の135.73円より1.82円の円安ドル高、1ドル=137.55円。6日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,440.00ドル。この値と6日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の117万円より2万8,000円高の119万8,000円。この日、電気銅建値は119万円に据え置かれた。

為替動向

5日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前週末と比べ0.0050ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0520ドル~1.0530ドルで推移した。前週末のロンドン市場で取引時間外にユーロ買いドル売りが進んだ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (12月前半)

2S=225円~245円、63S=209円~260円、アルミホイール(1P)=126円~240円、ビス付サッシ=100円~109円、エンジンコロ=105円~113円、込合金(機械铸件)=101円~109円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

関西地区 (12月前半)

2S=208円~210円、63S=210円~245円、印刷版=200円~205円、アルミホイール(1P)=191円~204円、ベースメタル=149円~153円、機械铸件=106円~109円、ドライ粉=90円~93円、ビス付サッシ=88円~123円、缶プレス=83円~88円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(12月1日更新)

直納問屋筋によるロット物 (5トン前後) の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1030~1035、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは995~1000、並銅は960~970、込銅 (高品位 = 約97%) は950、セバは684~689。コーベルは要り用筋で625、それ以外は610ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋635、それ以外605~615どころの値頃。並青銅铸件削粉は840~845どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1010~1030、上銅新くずが975~995、普通上銅が950~970、2号銅線が942~962、並銅が940~960、込銅(94-97%)が888、込銅(90-93%)が890、下銅が439~489、セバが649~684、コーベルが565~610、黄銅棒地が560~605、黄銅削粉が555~600、黄銅ラジが520~528、交叉ラジが554~611、黄銅铸件が539~546、送りが332~351、上青銅铸件が837~857、並青銅铸件が817~832、上青銅铸件削粉が832~852、並青銅铸件削粉が807~827どころ。

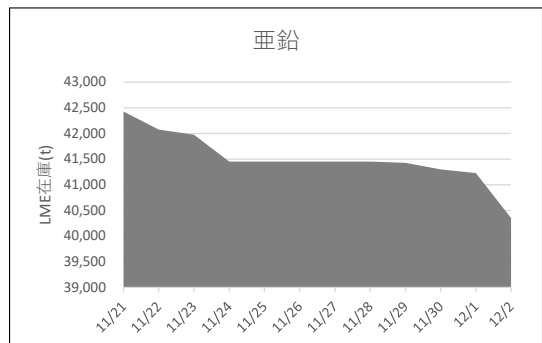
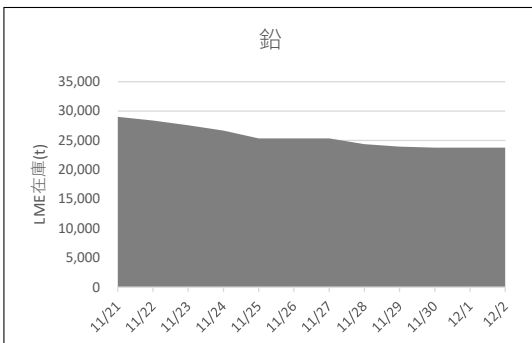
ただ、FRBによる積極的な金融引き締めが長期化するとの観測は根強くユーロは次第に上昇幅を縮めた。英ポンドは対ドルで横ばい。同じく前週末と同水準の1ポンド=1.2210ドル~1.2220ドルで推移した。

5日のニューヨーク外国為替市場で円相場は9営業日ぶりに反落した。前週末と比べ2.45円の円安ドル高、1ドル=136.75円~136.85円で取引を終えた。この日発表されたISM非製造業指数は前月比で56.5と市場予想の53.7を上回った。「サービス業の底堅さ示すものとの受け止めからFRBによる利上げが想定より長期化するとして円売りドル買いが優勢になった。

6日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ1.55円の円安ドル高、1ドル=136.67円~136.69円で推移した。諸経済指標で米国景気の底堅さが示されたことからFRBによる積極的な利上げが長期化するとの見方が拡がっており日米の金利差拡大が意識され円売りドル買いが優勢になった。円は対ユーロでも下落。同じく1.04円の円安ユーロ高、1ユーロ=143.43円~143.46円で推移した。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: nikin202212

LME認定倉庫在庫量推移 11月21日~12月2日(現地)





LME銅相場は5営業日の続伸も直物終値は反落して5,348.50ドル
 COMEX銅相場は反落 SHFE銅相場は続伸
 LME非鉄相場はほぼ全面高 アルミ直物終値は2,491.50ドル



6日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、12月3日入電の8,342.00ドルより98.00ドル高の8,440.00ドル。5営業日の続伸で5.95%高。この週1.17%の上伸。12月に入って2.95%の上伸。3か月物の前場売値は、12月3日入電の8,364.00ドルより106.00ドル高の8,470.00ドル。5営業日の続伸で6.07%高。この週1.27%の上伸。12月に入って3.23%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地12月2日の8万7,450トンより725トン減の8万6,725トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、12月限が、12月3日入電の384.80セントより5.85セント安の378.95セント。5営業日ぶりの反落で1.52%安。この週1.52%の下落。12月に入って1.61%の上伸。1月限は、12月3日入電の385.05セントより5.80セント安の379.25セント。5営業日ぶりの反落で1.51%安。この週1.51%の下落。12月に入って1.44%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、12月限が、12月3日入電の6万6,040元より560元高の6万6,600元。3営業日の続伸で2.51%高。この週0.85%の上伸。12月に入って2.51%の上伸。中心限月に当たる1月限は、12月3日入電の6万5,830元より390元高の6万6,220元。3営業日の続伸で2.21%高。この週0.59%の上伸。12月に入って2.21%の上伸。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、12月3日入電の2万3,500.00ドルより975.00ドル高の2万4,475.00ドル。5営業日の続伸で9.02%高。この週4.15%の上伸。12月に入って6.53%の上伸。3か月物の前場売値は、12月3日入電の2万3,335.00ドルより865.00ドル高の2万4,200.00ドル。3営業日の続伸で6.73%高。この週3.71%の上伸。12月に入って6.73%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地12月2日の3,110トンより25トン減の3,085トン。

鉛も続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、12月3日入電の2,171.00ドルより23.50ドル高の2,194.50ドル。2営業日の続伸で1.83%高。この週1.08%の上伸。12月に入って1.41%の上伸。3か月物の前場売値は、12月3日入電の2,185.00ドルより29.00ドル高の2,214.00ドル。2営業日の続伸で2.03%高。この週1.33%の上伸。12月に入って2.03%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地12月2日の2万3,750トンよりトン減の2万3,750トン。

亜鉛も続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、12月3日入電の3,066.50ドルより54.00ドル高の3,120.50ドル。5営業日の続伸で7.16%高。この週1.76%の上伸。12月に入って4.93%の上伸。3か月物の前場売値は、12月3日入電の3,064.00ドルより51.50ドル高の3,115.50ドル。5営業日の続伸で7.06%高。この週1.68%の上伸。12月に入って5.18%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地12月2日の4万0,350トンより600トン減の3万9,750トン。

アルミも続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、12月3日入電の2,448.50ドルより36.50ドル高の2,485.00ドル。5営業日の続伸で7.32%高。この週1.49%の上伸。12月に入って4.11%の上伸。3か月物の前場売値は、12月3日入電の2,479.00ドルより38.00ドル高の2,517.00ドル。5営業日の続伸で6.95%高。この週1.53%の上伸。12月に入って4.05%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地12月2日の49万7,925トンより万2,375トン減の49万5,550トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、12月3日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。12月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、12月3日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。12月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、12月3日入電より横ばいの2,386.00ドル。この週横ばい。12月に入って0.04%の上伸。3か月物の前場売値は、12月3日入電より横ばいの2,390.00ドル。この週横ばい。12月に入って横ばい。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、12月3日入電の2万7,145.00ドルより1,220.00ドル高の2万8,365.00ドル。5営業日の続伸で12.34%高。この週4.49%の上伸。12月に入って7.04%の上伸。3か月物の前場売値は、12月3日入電の2万7,425.00ドルより1,180.00ドル高の2万8,605.00ドル。5営業日の続伸で12.84%高。この週4.30%の上伸。12月に入って7.90%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地12月2日の5万3,274トンより72トン減の5万3,202トン。

LME公示価格(US\$)／12月5日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,440.00	24,475.00	2,194.50	3,120.50	2,485.00	1,860.00	2,386.00	28,365.00
	前営業日比	98.00	975.00	23.50	54.00	36.50	0.00	0.00	1,220.00
先物	公示価格	8,470.00	24,200.00	2,214.00	3,115.50	2,517.00	1,860.00	2,390.00	28,605.00
	前営業日比	106.00	865.00	29.00	51.50	38.00	0.00	0.00	1,180.00

(12月6日 入電・現地 12月5日)

海外非鉄金属相場

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 先物, 出来高.

NYコメックス相場

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 12月限, 1月限, 2月限, 3月限, 4月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2305.0 (40.0), 2222.9 (▲93.7).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 353.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), etc. Values: 1776.80 (▲7.95), 11600, 3.60, etc.

KLTM錫(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (5日), (6日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, O Dレート, M\$/US\$レート, etc.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 66600, 19390, 24810, etc.

※6日のKLTMは取引がありません。

非鉄金属製品相場

(12月6日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

銅製品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1490	1465	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F	
建築用0.3ミリ	1540	1515	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	56~58
銅大板2×1×2	1620	1665	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	99.5~102
銅管(ベース)	1680	1665	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	104~107
水道用管(m当たり)13ミリ	1590	1575	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0	152~155
銅棒25ミリ	1400	1435	軽圧品		大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1455	1480	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm	31.9~33.9
銅線0.9ミリ	1480	1495	〃 小板1ミリ	760	775	5.5sq	87~92.5
銅帯6×50	1410	1435	〃 大板1ミリ	740	765	14sq	217~231
銅平角線	1680	1665	〃 5052板	795	815	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1230	1255	〃 6061板	1325	1345	600V 3C×38	1654~1758
〃 0.3ミリ	1260	1285	〃 2017板	1250	1375	600V 3C×60	2547~2707
黄銅大板2×1×2	1380	1435	〃 線3ミリ	740	760	600V 3C×100	4279~4548
黄銅管	◆1735	1735	〃 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38	2653~2815
復水器用黄銅管	◆1705	1705	〃 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60	3705~3931
黄銅棒快削25ミリ	995	1060	〃 合金棒50ミリ(56S)	900	920	CVV (関西-関東)	
六角棒	1025	1090	貴金属(一般小口向け)			3C×2	129~132
四角棒	1055	1120	白金(グラム)		◆4913	4C×2	173~177
鍛造用	1035	1100	パラジウム(グラム)		◆9350	6C×2	246~252
ネーバル	1135	1200	金(グラム)		◆8604	7C×2	281~288
高力	1135	1200	銀(キログラム)		◆110110	合金鉄 10月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1405	1435	レアメタル輸入価格 10月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	270
黄銅平角線ロール仕上	1605	1645	金属ケイ素(99.99%未満)		488	〃 その他	315.6
黄銅条1.5×100	1225	1270	モリブデン酸化物		3714	フェロシリコン55%以上	354
リン青銅板一般用1.0ミリ	2630	2820	タンタル		53773	フェロクロム4%以上炭素含有	280.8
〃 バネ用0.3ミリ	2860	3060	マグネシウム		516	フェロモリブデン純分60%以上	3766
リン青銅棒25ミリ	2800	3010	コバルト		8393	フェロバナジウム	3563
リン青銅線3ミリ	3100	3310	インジウム		32605	フェロニッケル33%未満	669
洋白板一般用1.0ミリ	3840	3990	減摩合金 12月1日改定			電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 バネ用1.0ミリ	3990	4150	銅合金地金 12月1日発表				
			(標準価格) 大阪				
	1種	4080	BC 1種	1235			
	2種	3975	2種	1550			
	3種	3860	3種	1630			
	4種	3405	6種	1335			
	5種	3235	7種	1450			
	7種	1255	YBSC 3種	1110			
	8種	1120	LBC 3種	1575			
	9種	970	PBC 2種	1650			



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(12月6日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		37,000 ~ 39,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1号銅線	1074	1065	電 気 銅	◎ 1159	◎ 1154	◎ 1161	◎ 1156	山元建値	電気銅	1190(1)	金	7,807(6)
2号銅線	1032	—	電 気 亜 鉛	◎ 470	◎ 464	◎ 470	◎ 464	() 実施日	電気鉛	360(1)	銀	99,510(6)
上銅(新切)	1045	1033	蒸 留 亜 鉛	◎ 458	◎ 452	◎ 458	◎ 452		電気亜鉛	481(6)	錫(99.99%)	4,600(1)
雑ナゲット	903	893	再生ダイカスト亜鉛2種	◎ 373	◎ 367	◎ 373	◎ 367					
並銅	987	961	再 生 亜 鉛 (98%)	◎ 326	◎ 320	◎ 326	◎ 320					
下銅	968	933	電 気 鉛	341	338	341	338					
銅削粉	962	936	再 生 鉛 1 号	324	314	316	311					
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	329	325	321	317					
新切黄銅セバ	782	793	錫 1 号	3450	3400	3450	3400					
コーペル	750	751	ア ン チ モ ン	1850	1800	1850	1800					
黄銅棒地	748	739	ニッケル(メッキ用)	3800	3750	3800	3750					
黄銅削粉	742	735	コ バ ル ト	7700	7400	7700	7400					
並黄銅	700	667	セ レ ニ ウ ム	3600	3400	3600	3400					
黄銅ラジエター	591	579	ピ ス マ ス	1500	1400	1500	1400					
交叉ラジエター	648	618	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550					
黄銅鑄物	705	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	520	500	520	500					
山送り(55%)	387	—	アルミ地金99.70%	◎ 390	◎ 386	◎ 392	◎ 388					
上青銅鑄物	840	—	アルミ二次地金99%	318	313	318	313					
並青銅鑄物	838	814	〃 90%	298	293	298	293					
上青銅鑄物削粉	833	—	アルミ二次合金ADC12	417	412	420	415					
並青銅鑄物削粉	823	799	鑄 物 用 C2BS	442	437	444	439					
新切リン青銅(伸銅)	—	1053	青銅合金地金3種	1570	1560	1630	1620					
〃 (鑄物)	954	—	〃 6種	1290	1280	1330	1320					
リン青銅削粉	872	852	ハ ン ダ 錫 60 %	2740	2700	2760	2730					
新切洋白(電子材)	884	859	〃 50 %	2385	2335	2405	2375					
新切亜鉛	◎ 231	◎ 231	〃 40 %	2095	2035	2050	2020					
ダイカストくず	◎ 196	◎ 196	減 摩 合 金 2 種	3965	3935	3970	3940					
亜鉛ドロス	◎ 174	◎ 185	〃 4 種	3395	3370	3400	3370					
上鉛	145	143	〃 7 種	1200	1150	1200	1150					
電池素鉛ケース込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		90	85					
活字鉛	130	127		〃 ダライ粉		75	70					
新切アルミ1級	260	254		高耐食ステンレスSUS316		240	240					
新切サッシ1級	260	252		耐熱ステンレスSUS310		415	415					
新切合金1級	245	232		13クローム 新切		23	24					
機械鑄物1級	190	197		ハイス 9種		265	265					
ビス付サッシP	221	212										
合金削粉P	135	141										
込ガラP	125	130										
カン・バラ	183	169										

非鉄金属材料相場面

PW:nikkin202212